

J A 自己改革推進レポート（J A 鳥取いなば） 3 月号

1. 家の光文化賞表彰式

第63回全国家の光大会が3月7日、東京都で開かれ、影井克博組合長をはじめ関係者が出席した。その席上で「第72回家の光文化賞」を受賞したJ A鳥取いなばが表彰された。

同賞は、教育文化活動に意欲的に取り組むJ Aに贈られ、書類審査、現地調査等を経て選出される。受賞理由については、支店行動計画の実践や、家の光記事活用「家活」グループ増加等が評価された。



2. 新嘗祭供御献穀齋田種子引渡式

宮中行事の新嘗（にいなめ）祭に献上する献穀米の種子引渡式が2月17日、八頭町役場で行われた。令和3年度の奉仕者である同町の清水章雄さんが令和4年度の奉仕者である倉吉市の河野正人さんに、献穀米「星空舞」の種子と抜穂を引き渡した。

新嘗祭では各J Aが毎年、持ち回りで育てた米を献穀している。引渡式には県、八頭町、倉吉市、J A関係者ら16人が出席した。



3. 鳥取市農業賞贈呈式

鳥取市は2月15日、令和3年度鳥取市農業賞の贈呈式を市役所で行った。優良農業者部門に濱本直廣さん（福部町）と谷上正樹さん（佐治町）、優良営農組織部門で岡営農組合（用瀬町）を表彰した。

市は、地域農業の発展に功績があった個人・団体を表彰。昭和56年度から続く伝統ある同賞は、これまでに個人62人、団体51団体が受賞し、農業振興に貢献した。



4. 鳥取砂丘らっきょう販売事前WEB会議

J A鳥取いなば福部支店は2月28日、3月1日、3日の3日間、鳥取市のJ A本店で地理的表示（G I）保護制度に登録されて7年目となる令和4年産「鳥取砂丘らっきょう」販売事前WEB会議を開いた。

生産者や全農とっとり、J Aが県外市場とオンラインで生育情報を共有するなど、市場と産地の情報連携を密にし有利販売に努めていく。



5. 第60回女性会鳥取支部総代会

J A鳥取いなば女性会鳥取支部は2月12日、鳥取市のJ A本店で第60回総代会を開き、令和3年度活動報告と収支決算の議案を原案通り承認した。組織再編で、同支部での総代会は最後となった。

2月の新年度からは邑美、せんだい、高草、湖南、湖東、鳥取の6ブロックに分かれて、活動する。同女性会員、J A役職員ら約30人が参加。同支部は、家の光記事を活用する「家活」グループの活動推進、営農学習会や米一握り運動など、組織活動をPRし、会員拡大や仲間の輪を広げていくことを柱に取り組んだ。



以上